

2025 年 11 月 5 日

株式会社アプティグローバル

特定技能人材の栄養、家計、定着を「食」からサポート 新サービス「野菜ボックス宅配」10 月開始

規格外“もったいない野菜”を活用し、食品ロス低減にも貢献

自動車業界向けに特定技能人材の紹介を行う株式会社アプティグローバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役：井田秀明）は、当社を通じて日本で就業している特定技能人材に、国産野菜の詰め合わせを毎月 1 回お届けする新しいサポートサービスを、2025 年 10 月中旬より開始しました。「規格外」と呼ばれながらもおいしく食べられる野菜を厳選し、日本で活躍する人材の栄養・家計・定着サポートはもちろん、日本で課題となっている食品ロスの低減にも貢献します。



（左）毎月 1 回、自宅または職場に野菜の詰め合わせが届く。買い物の負担も軽減
（右）不揃いなどの理由で「規格外」と分類されてしまったが、きれいで美味しい新鮮野菜たち

日本で活躍する特定技能人材の、栄養・家計・定着をサポート

当社は、インドネシアで「自動車整備、日本語、日本文化」を学んだ特定技能人材を、日本の自動車ディーラーや整備工場に紹介しています。一般的な紹介会社のように「日本に就職したら完了」ではなく、就職後も、24 時間サポートや日本語学習の継続など、独自の支援を行っていることが強みです。

10 月から、新鮮野菜を詰め合わせた「野菜ボックス」を毎月 1 回お届けする、新しいサポートを開始しました。小さな傷やサイズ不均一などを理由に「規格外」と呼ばれ廃棄されてしまう野菜を、全国の提携生産者から集め、当社を通じて日本で就業している特定技能人材の自宅（希望により職場）にお届けします。慣れない国で活躍する特定技能人材の栄養や家計、定着をサポートするとともに、年間推計 523 万トン（※）にもものぼる食品ロスの低減に貢献していきたいと考えています。

※出典：環境省 我が国の食品ロスの発生量の推定値（令和 3 年度）

https://www.env.go.jp/press/press_01689.html



たくさんの嬉しいご報告をいただいています！

食事情にぴったり！ 「野菜ボックス」の中身は…

「野菜ボックス」は、当社社員のアイデアから誕生しました。
インドネシアの特定技能人材の食事情として、「ほとんど自炊」「職場にもお弁当持参」が多く、あまり外食はしない傾向があります。豚肉や酒類などが禁止というイスラム教の戒律もあり、外食の自由度が高くないこともあります。やはり日本の物価高が大きな理由になっているようです。

「せっかく自炊をするなら、日本のおいしい野菜を楽しみながら、体調管理もしてほしい」との思いから、賛同いただける提携先を探し、内容やお届け日などの詳細を計画。
そして、味は問題ないのに「規格外」ということで流通せず廃棄されてしまう「もったいない野菜」に着目し、食品ロスの削減にもつながる「野菜ボックス」を開始することになりました。

「野菜ボックス」1名分の例

白菜1玉、なす2本、にんじん2本、きゅうり2本、
ぶなしめじ1パック、じゃがいも6個、にんにく4玉、
さつまいも4本、かぶ1株、りんご1個

※規格外とされた野菜を詰め合わせているため、
中身は毎回異なります。



「野菜ボックス」の感想

＜特定技能人材のお声＞

- ・インドネシアとは違う種類の野菜も入っていて楽しい！
- ・スープや炒め物をよく作っています。日本の野菜料理にも挑戦してみたい。
- ・家族からの仕送りみたいで、アプティグローバルが守ってくれる安心感があります。
- ・買い物に行く回数が減ったので、時間とお金に余裕ができたと思います。

＜採用企業のお声＞

- ・若いうちから親元を離れ、慣れない日本で毎日頑張ってくれています。
食生活や体調管理を心配していましたが「自炊が楽しい」と聞いて安心しました。
- ・野菜が高いので、こんなにいっぱい届いてうらやましいくらいです。
他の会社にはないユニークなサポートですね。
- ・野菜でしっかり栄養をとって、ずっと当社で元気に活躍してほしいです！

当社は今後も、特定技能人材が日本で安心して長く活躍できるよう、サポートの拡充や徹底に努めてまいります。

【会社概要】

社名	株式会社アプティグローバル
代表	代表取締役 井田秀明
本社	東京都渋谷区恵比寿南 1-5-5 JR 恵比寿ビル 7F
サイト	https://upty-global.com/
創業	2019 年 12 月
創立	2024 年 7 月
資本金	3 億 4,000 万円
従業員数	14 名
事業内容	外国人採用支援事業 在留資格申請代行事業 損害保険代理店事業 海外進出コンサルティング事業 各種セミナー、イベント等の企画、開催、運営及び管理

＜報道関係者からのお問い合わせ先＞

株式会社アプティグローバル

広報：毛利

TEL：03-6693-9774 MAIL：global@upty.jp

参考資料：株式会社アプティグローバルについて

日本になじむ特定技能人材 輩出の背景

当社は、インドネシアで、自動車整備学校、日本語学校、そして P3MI（政府認定の職業紹介事業者）を運営しています。自動車整備士として日本に就職したい若者を募り、技術・語学・文化を徹底教育し、特定技能人材として日本の企業に紹介・雇用契約締結の仕組みを確立しました。

来日前に教育課程や文化学習を修了しているため、当社から就職した人材は、「日本語ができ、日本の生活にもなじむ整備士」として入社後すぐに現場で活躍しています。

「自動車業界にインドネシア人材」の理由

自動車は日本の基幹産業でありながら、それを支える整備士などの人材不足が深刻な課題となっています。自動車整備学校の入学者数は年々減っており、国内の人材だけで整備士をまかなうことが困難な状況です。

そこで、当社は海外の人材に着目。中でも、もっとも親和性の高い国がインドネシアでした。

インドネシアは日本に対する評価や敬意が高く、「日本に就職したい」と希望する人材が多い国です。国民性は、忠誠心が深く、勤勉で明るく穏やか。また、インドネシア語と日本語は類似性が高いため上達しやすく、交通ルールも「右ハンドル、左側通行」と日本になじみやすい環境です。

当社ならではの特長

【自動車業界初！（※） ワンストップで即戦力を採用】

当社は、自動車業界で初めての、一社完結型インドネシア人材紹介事業者です。

人材募集、教育、雇用契約、出入国手続き、日本でのサポートまで、当社が責任をもって行います。一般的な外国人材サービスは間に複数の業者が入りますが、当社ではすべて内製で、他社は一切関与いたしません。中間業者トラブル等のリスクを防ぎ、責任の所在が明確です。

【自動車業界唯一！（※） 手厚いアフターフォロー】

当社は、自動車業界で唯一、人材が日本で就業後にも定着サポートを徹底しています。

特定技能外国人の受け入れには 10 項目の支援が義務付けられていますが、当社ではさらに定着と安心を促すべく、プラス 7 項目を独自で実施しています。

日本に就職することをゴールと考えず、特定技能人材が企業や地域になじみ、安心して暮らし、自信をもって活躍できるための取り組みです。

- ①特定技能外国人総合保険の加入
- ②運転免許切替支援
- ③日本語学習の継続（月 2 回×40 分）
- ④企業様へのレポート提出（月 2 回）
- ⑤定期面談（企業様・人材ともに毎月）
- ⑥新鮮野菜ボックスのお届け（月 1 回）
- ⑦母国語・日本語での 24 時間サポート

※当社調べ（2025 年 11 月現在、自動車業界に特化したインドネシア特定技能人材紹介会社として）

当社は今後、10 万人を日本企業の活躍人材とすることを目指し、自動車産業の発展に貢献してまいります。